

保護者各位

川崎市立はるひ野小学校

校長 大曾根 実

夏休みの生活について

日頃より、保護者の皆様には本校の教育活動にご理解とご支援をいただき感謝申し上げます。

さて、明日から子どもたちが楽しみにしている夏休みに入ります。夏休みの過ごし方については、学校でも十分指導しますが、ご家庭でも次の点に留意して話し合い、有意義な夏休みとなりますようご協力をお願いいたします。2ページめの「夏休みの生活のめあて」については、ご家庭でもお子さんと一緒にご確認ください。

【生活の基本として】

厳しい暑さだけでも気が緩みがちになりますが、夏休みになると生活のリズムが乱れがちになります。節度ある生活を心がけてください。また、夏休みは学期途中になります。前期の学習は続いていますので、休み前の学習を振り返り、休み明けの学習に生かせるような取組をご家庭でもご配慮ください。（各学年の夏休み号をご参照ください。）

【健康・安全で楽しく過ごすために】

- 規則正しい生活を心がけましょう。
- 地域の催し等には積極的に参加することを勧めてください。
- 自転車の二人乗りは禁止されています。路上への急な飛び出しには十分注意しましょう。キックボードやスケートボード等是可以利用できる場所を確認し、マナーと安全に気を付けて乗るようご家庭でご確認ください。（自転車については12歳以下のヘルメット着用が義務付けられています）
- 危険な場所で遊ばないようお声かけください。（地域の方から、道路や駐車場等で遊ぶ児童の安全を心配する声が届いています。）
- 健康診断後、「結果のお知らせ」がお手元に届いているお子さんは、この機会に受診をしておきましょう。

【その他】

- 不審電話（個人情報聞き出そうとする）には、十分注意しましょう。そのような電話には応じないよう声をかけてください。

不審者の出没や子どもの安全にかかわることは

「まず警察！ それから学校に！」

麻生警察生活安全課 951-0110 はるひ野小学校 980-5211

なつやす せいかつ 夏休みの生活のめあて

○家庭生活について

1. 早寝、早起きをし、規則正しい生活を送りましょう。
2. 家の手伝いをすすんでしましょう。
3. 気持ちの良いあいさつや言葉づかいをしましょう。
4. おこづかいは家の人と相談しながら計画的につかひましょう。

○学習について

1. 毎日続けられるように、無理のない計画を立てましょう。
2. 夏休みでなければできないことも挑戦してみましょう。

○外出について

1. 「行き先」「友達の名前」「帰る時刻」などを、必ずおうちの人に伝えてから外出しましょう。防犯ブザーを忘れずに持っていきましょう。
2. 家に帰る時刻をおうちの人と決めて、暗くならないうちに家に帰るように心がけましょう。
3. 家の外や公園で遊ぶ時は、地域の方に迷惑をかけないようマナーを守って遊びましょう。

きけんぼうし 危険防止について

1. 自分で自分の身を守る。
 - ・知らない人に声をかけられても絶対についていきません。
 - ・危ないと思ったときには、大きな声を出す。(子ども110番ににげる)
2. 交通安全に気を付ける。
 - ・自転車の二人乗りや信号無視は絶対しません。
 - ・キックボードやスケートボードの乗り方、乗る場所に気を付けましょう。
 - 周囲の安全やスピードの出しすぎに気を付ける。
3. 子どもだけで花火はしません。必ず大人と一緒にしましょう。
4. 子どもだけでゲームセンターやカラオケなどにはいきません。
 - 子どもだけでいるとトラブルに巻き込まれることがあります。注意しましょう。
5. 危険な場所(工事現場、山林、線路や踏切、道路など)では遊びません。
6. 携帯電話やスマートフォン、タブレット等を使う際は、ルールを守り、トラブルに巻き込まれないようにしましょう。

★きけんぼうし あいことば 危険防止の合言葉 「きょうはイカのおすし」★

きょう＝あやしい人や車とは「きょう」りをとる。
う＝歩いているときなど、「う」しろに気を付ける。
は＝暗くなる前に「は」やめに帰る。
イカ＝知らない人には絶対について「いか」ない。
の＝知らない人の車には「の」らない。
お＝こわいと思ったら「お」おきな声をだす。
す＝大人の人がいるところに「す」ぐにげる。
し＝大人に「し」らせる。